

プレスリリース発信等及びメディアリレーション強化業務に係る公募型プロポーザル
質問回答書

回答年月日：令和7年7月18日（金）

回答担当課：広報広聴課

No.	質問項目	質問内容	回答
1	仕様書4（1）①	仕様書に「加筆修正・助言を原則として5件以上行うこと。」「プレスリリースごとに配信先リストを事前に作成」とあるが、月〇本など想定されているスケジュールがあれば教えてください。	1か月あたりの件数は定めていませんが、業務期間は契約締結日から令和8年3月31日までの約7か月ですので、おおよそ1か月に1本程度となることを想定しています。
2	仕様書4（2）	イメージされているメディアなどあれば教えてください。	仕様書の業務目的のとおり、テレビ・新聞、インターネット等をイメージしています。
3	仕様書4（1）①	仕様書には「原則として5件以上」とありますが、想定されている最大件数と発信頻度についてご教示ください。	具体的な発信頻度は定めていませんが、業務期間は契約締結日から令和8年3月31日までの約7か月ですので、おおよそ1か月に1本程度となることを想定しています。 最大件数は想定していません。
4	仕様書4（1）	関西だけでなくその他エリアのメディアも視野に入れていますか？現時点で想定されているターゲットエリアがあれば教えてください。	仕様書の業務目的のとおり、全国的な露出獲得を狙っているため、ターゲットエリアは定めていません。
5	仕様書4（1）	生駒市 経営企画部 広報公聴課の広報発信体制に関して、広報活動にメインで従事されているご担当者の人数をご教示ください。	広報広聴課は「広報広聴係」と「プロモーション係」の2係体制です。 広報広聴係では、広報業務の総合企画及び資料の収集、市広報紙等の編集及び発行、ホームページの運用管理、報道機関に関すること等、プロモーション係では、シティプロモーションの推進・都市ブランドの形成に関することを業務としています。 管理職を除く担当者としては広報広聴係4名、プロモーション係3名で、両係で連携して広報活動を行っています。
6	仕様書4（1）	現在、奈良県生駒市から「PR TIMES」などにより配信されているプレスリリースの作成および配信について、どのようなフローで実施されているかご教示ください。	プレスリリースの原案は各事業の担当課で作成し、広報広聴課で校正・編集のうえ市政記者クラブへ配信しています。それらのプレスリリースの中からPR TIMESなどで配信すべきリリースを広報広聴課が各事業の担当課と協議のうえ決定しています。
7	仕様書4（1）	令和8年3月31日までの活動期間の中で、生駒市として特に力を入れて発信することが現時点で決定している情報がありましたら、そのおおよその時期とテーマ（新施設、事業誘致、提携など）につきご教示いただけますと幸いです。	現時点で公開できる発信時期やテーマはありません。
8	仕様書4（2）	現在、生駒市としてリリースの配信などで連絡するメディアリスト（連絡先情報など）は、どのような形式で保有されておりますでしょうか。	生駒市政記者クラブへの情報提供を原則とし、名刺交換などを行ったメディアについては一覧で管理しています。
9	仕様書4（2）	生駒市として、ベンチマークとして設定している自治体・団体などがございましたらご教示いただけますでしょうか。	特に設定している自治体はありません。